

平成19年度第4回公立大学法人熊本県立大学理事会
議 事 録

日 時：平成19年10月31日（水）午後3時40分～午後4時30分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：理事長 蓑茂寿太郎
副理事長（学長） 米澤和彦
理事（副学長） 古賀 実
理事（事務局長） 角田岩男
理事 横田 剛
監事 高木絹子
監事 千歳睦男

欠 席：なし

事務局：豊田事務局次長、手島総務課長、稲葉企画調整室長、井上教務入試課長、鉄戸学生支援課長、田中学術情報メディアセンター事務長、元島主幹、林参事

1 開会（進行：豊田次長）

2 理事長あいさつ

3 議題（議長：蓑茂理事長）

（1）審議事項

① 教員採用に係る枠取りについて

米澤学長から、資料1に基づき、教員採用に係る枠取りについて、担当分野が主に大学院アドミニストレーション研究科看護管理分野、枠取り事由が着任予定者辞退、職位は教授、希望条件として博士後期課程で指導が出来ること、臨床看護経験を有すること等の説明があった。なお、公募の際には資料に記載されている希望条件のうち年齢条件については雇用対策法の改正を受け削除すること、経営会議での指摘を踏まえ臨床看護経験年数を緩和する方向で検討する旨の説明があった。

審議の結果、教員採用に係る枠取りについて、案のとおり議決した。

（2）報告事項

① 熊本県公立大学法人評価委員会の評価結果について

事務局から、資料2に基づき、熊本県公立大学法人評価委員会の評価結果について、「大学の教育研究等の質の向上」に関する項目については専門的な評価を行わず特筆すべき点が記載されているなど評価制度の概要を説明したうえで、全体評価は「年度計画を順調に実施している」、項目別評価は、「業務運営の改善及び効率化」に関する項目が「年度計画を概ね順調に実施している」、「財務内容の改善」、「自ら行う点検及び評価」、「情報の提供」及び「その他業務運営」に関する項目が「年度計画を順調に実施している」という評価を受けた旨の報告があった。

② 大学院文学研究科日本語日本文学専攻博士課程の平成20年度設置認可について

事務局から、資料3に基づき、大学院文学研究科日本語日本文学専攻博士課程の平成20年度設置について、大学設置・学校法人審議会の「早期認可」の答申

により9月28日に認可されたこと、今後のスケジュールとして11月上旬に募集要項を配布開始、12月に大学院学則の改正を文部科学省へ届出、来年2月2日に入学試験の実施等の報告があった。

③ 地域環境フォーラムの実施結果について

事務局から、資料4に基づき、地域環境フォーラムの実施結果について、平成19年10月21日に本学大講義室において、学長挨拶、本学客員教授葉祥栄氏による基調講演、包括協定に基づき本学と連携している団体の方々及び環境共生学部有菌教授をパネリスト、葉祥栄氏をコメンテーター、古賀副学長をコーディネーターとしたパネルディスカッションという内容で開催し、参加者は本学学生40名、県市町村関係者30名、高校生10名など計150名であった旨の報告があった。

④ 創立60周年記念シンポジウム「秋・進歩・・・大学と活力」の実施について

事務局から、資料5に基づき、創立60周年記念シンポジウム「秋・進歩・・・大学と活力」の実施について、平成19年11月10日に本学大講義室において、野村ホールディングス株式会社の池上浩一さんによる基調講演、池上浩一さん、KKTくまもと県民テレビ・アナウンサー本橋馨さん、本学OGで2003年ミス・ユニバース日本代表の宮崎京さん、同じく本学OGで和洋女子大学副学長及び本学教育研究会議委員である坂本元子さんをパネリスト、総合管理学部中宮教授をコーディネーターとするパネルディスカッションという内容で開催する旨の報告があった。

4 その他

次回理事会を平成19年12月19日（水）午後 経営会議終了後に開催することを確認した。

5 閉会

以上